

11/4

介護予防は自分のために

コミュニティセンター城里

平成24年度介護予防講演会を開催しました。

基調講演では、茨城県立健康プラザ管理者の大田仁史先生が「介護予防のためには自ら体を鍛えて自分で動けるようにすることが大切。」と介護予防の事例を紹介しました。



▲大田仁史先生

また、ボランティアによる寸劇では、家に引きこもりがちなおばあちゃんを友達がサロン活動に誘い、一緒にシルバーリハビリ体操を体験するという内容で、観客席の皆さんも出演者と一緒にシルバーリハビリ体操を体験しました。



10/24

おいしい新米を子どもたちに

学校給食による地場農産品物の利用促進と食育推進のため、JA水戸からコシヒカリの新米160キログラムが寄贈されました。

寄贈された新米は、11月8日に全小・中学校の給食で提供されました。

石塚小学校では、校内放送で「今日の給食にはJA水戸から寄贈された新米が使用されています。」と全校生徒に紹介し、新米のご飯をみんなで味わいました。

ご飯の器があっという間に空っぽになりました



叙勲受章おめでとうございます

地方自治や教育、福祉など各分野の振興に貢献された方に贈られる平成24年秋の叙勲が11月3日に内閣府より発令されました。

受章者の皆さん、おめでとうございます。

旭日双光章【地方自治功労】

河亦 博 さん（小坂）

昭和47年1月から平成12年1月までの7期28年にわたり常北町議会議員として地方自治発展のため献身努力されました。

河亦さんは議員当選を振り返り、「若い年で議員になったため『先輩に育てられた。』という印象



が強い。長い間議員の職を務められたのは、支えてくださったみなさんのおかげです。」と話されました。

瑞宝単光章【消防功労】

仲田 信夫 さん（塩子）

昭和39年4月に七会村消防団に入団。平成20年4月から城里町消防団七会支団の支団長を務め、平成22年3月に退団されるまで46年間にわたり町消防団の発展に尽力されました。

その間、後輩の消防団員の指導・育成に貢献さ



れた仲田さんは、「2年連続で西茨城郡の操法大会で優勝したことが一番の思い出です。」と話されました。

町内にお住まいの叙勲受章者で、広報紙へ掲載のご了解をいただける方は下記までご連絡ください。

連絡先 総務課 広報係 ☎029-288-3111（内線211）

環境美化コンクールで町内2団体が受賞

11月15日（木）に大好きいばらき県民会議主催の第40回花と緑の環境美化コンクール表彰式が水戸市のフェリベールサンシャインにおいて行われました。

今年は県内810団体の申し込みがあり、町内の2団体が入賞しました。

【入賞】

《地域の部》
《学校の部》

大好きいばらき県民会議理事長賞
茨城県花き園芸協会会長賞

錫高野生産クラブ
石塚小学校

10/26

平和を誓い 戦没者追悼式を開催

コミュニティセンター城里

城里町戦没者追悼式を行いました。

式典には、戦没者の遺族など約100人が参列し、国歌斉唱、黙とうに続き、町長の式辞、来賓者による追悼のことばをささげました。

最後に、参列者一人ひとりが献花を行い、戦争で尊い命を亡くされた戦没者872人の冥福を祈り、平和への誓いを新たにしました。



11/9

水道水ができるまで

石塚浄水場

桂小学校4年生が地域学習の一環として、石塚浄水場を訪れました。

児童は、水道課職員に説明を受けながら場内を見学。水道課職員がろ過装置の仕組みを説明するために行った実験では、泥水が透明になる様子を興味深く観察しました。



▲ろ過実験の様子

児童からは、水道水ができるまでにかかる時間や、どれくらいの量が処理できるのかなど、たくさんの質問が寄せられていました。

11/22

町表彰式典・社会福祉大会を開催

コミュニティセンター城里

第8回城里町表彰式典・社会福祉大会が開催され、様々な分野で町勢の進展に寄与された方に対する町の表彰と、地域福祉の向上に寄与された方に対する町社会福祉協議会の表彰が行われました。

なお、今回の表彰式典における町の表彰等受賞者は次のとおりです。(敬称略)

◆ 自治功勞表彰 ◆

○農業委員 稲川 義一(栗)、磯部 昇(下古内)、河亦 博(小坂)、三村 一夫(孫根)

◆ 自治表彰 ◆

○農業委員 三村 由利子(那珂西)、所 和明(下青山)、松崎 勤(増井)、小林 輝男(錫高野)

◆ 一般表彰・感謝状 ◆

○区 長 (故)佐藤 國保(石塚)

○消防団長 石崎 貞夫(御前山)

○登録統計調査員 (故)鶴田 力(塩子)、川井 昭(下古内)

○保護司 関 合志(下阿野沢)

○民生委員児童委員 猿田 清美(上入野)

○寄 附 真宗大谷派(東京都)、酒井 幸典(千葉県)、
(社)茨城県公共嘱託登記土地家屋調査士協会(水戸市)



11/14

道を渡るときは無理せずよく確認を！

北方営農研修センター

北方ふれあいサロンに笠間警察署と町交通安全母の会が出向いて、交通安全教室が行われました。

警察による交通安全指導では、『高齢者歩行システム』と呼ばれる装置を使用して横断歩道の安全な渡り方を学びました。



▲装置を使った実技の様子

このシステムでは、車の動きと横断者の視点及び動作がスクリーンに映し出されるようになっていて、体験した高齢者は、「車が来ないかよく確認して渡ったのに、横断歩道を渡りきる頃には車がすぐ近くまで来ていて驚いた。」と話し、指導担当の警察官は、「斜め方向から来る車は遠く見えがちなので、道路に車が見えなくなってから渡りましょう。」とアドバイスをしていました。

また、町交通安全母の会は、日頃実施している高齢者宅訪問の様子を寸劇にまとめ、車に乗る時の注意や夜間外出時の反射材着用を呼びかけました。



◀交通安全母の会会員が、高齢者宅訪問の様子を紹介。

11/20

農業を通じて食の大切さを知ろう！

常北小学校の3、4年生がこれから冬にかけて旬を迎えるダイコンの収穫を体験しました。

この事業は、JA水戸が実施する「みんなの良い食プロジェクト」の一環として行われ、JA水戸青年部、女性部の皆さんが栽培したダイコンが提供されました。

JA水戸青年部、女性部の皆さんは、児童にダイコンの栽培方法や栄養価、食べ方などを教え、

「この体験を通して農業を知り、食事の時には野菜を育てる人のことを考えて残さず食べてほしい。」と児童に呼びかけました。

ダイコンの収穫は初めての児童も多く、大変貴重な経験となったようです。



11/8

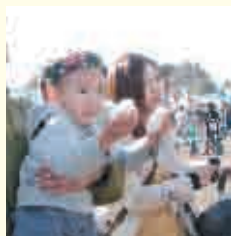
表現力豊かな音楽は笑顔から！

常北中学校体育館

町内の小・中学校8校が参加し、第6回城里町音楽のつどい(町教育研究会主催)が開催されました。

日頃練習を重ねた合唱や楽器演奏が学校ごとに発表されると、会場に訪れた多くの保護者から拍手が送られました。

多くの観客を前に、ちょっぴり緊張気味の児童生徒に対して、講師を務めた吉成隆一先生(水戸一高教諭)は、各校の発表を高く評価し、「ニコニコ笑うと筋肉が柔らかくなるのでさらに良い音や声が出るようになる。」とアドバイスしました。



しろさと町民まつり ～ホロルのたまご～ (11月17、18日開催)

常北運動公園

会場内では、特産品の販売や各種イベントが行われ、多くの人でにぎわいました。



11/1

桂中野球部 県新人戦第3位!

笠間市総合運動公園

桂中学校野球部が、中学校新人体育大会県大会に出場しました。

県大会は10月30日から3日間、各地区の代表16校が参加して行われました。桂中学校は、準決勝まで勝ち進み、みごと第3位の成績を収めました。



▲第3位 桂中学校野球部

10/21

秋季ママさんバレーボール大会

常北公民館 体育室

参加：町内7チーム

【大会結果】 優勝 フレンズ
準優勝 桂スパーク
第3位 桂ファイン、アクセス



▲優勝 フレンズ

10/28

町内親善バレーボール大会

常北公民館 体育室

参加：町内6チーム

【大会結果】 優勝 ドリーム
準優勝 平成Boys
第3位 Jクラブ、躍動美人



▲優勝 ドリーム

.: SPORTS .:

11/5

いばらきねりんんスポーツ大会

笠松運動公園

高齢者を対象とした「茨城県健康福祉祭いばらきねりんんスポーツ大会」(茨城県、県社会福祉協議会主催)が開催されました。

城里町からは、4種目(クロッケー、ゲートボール、グラウンド・ゴルフ、輪投げ)に町内の代表チームが出場しました。

この大会における入賞者(団体)は次のとおりです。(敬称略)

●クロッケーの部



▲準優勝 津部本郷衛寿会(増井)

●グラウンド・ゴルフの部



◀準優勝
加藤木きよ子
さん(孫根)

※加藤さんは、来年度大分県で開催される全国大会(ねりんピック)の出場権を獲得しました。

10/18

高齢者自転車競技大会で入賞

ひたちなか市総合運動公園

(財)茨城県交通安全協会では、交通安全の意識の高揚と運転技能の向上を図るため、県内に居住する65歳以上の高齢者を対象とした自転車競技大会を開催しています。

今年の大会には、笠間警察署管内の代表として錫高野区の代表者が出場し、団体の部でみごと4位入賞の成績を収めました。

